夕刊 磐城新聞
十一月二十八日發行
(日曜祭日翌日休刊)

木曜文藝

郷土民謡の新らしき水準
平音頭『七夕祭』歌詞 入選作品なし

去る七月、わが社が賞を懸けて平音頭『七夕祭』歌詞募集を計劃し之が選者として新妻、小山田、渡邊、高久、白木の五氏を委囑して發表するや、地方文藝愛好家の熱誠なる聲援裡に多數の應募作品が山積したが、更に秀作を期して九月、再募集を發表し茲に四ヶ月、嚴選に嚴選を重ねた結果、遺憾乍ら入選作として推奬するに足る作品がなく選者會は非常に混亂を起したが遂に別記佳作五篇のみを決定するの已むなきに至つた。然し乍ら之によつて地方文藝人の民謡に關する認識は一段と高められて、わが社の計劃は決して徒勞でなかつたことを確信するものである

佳作五篇（賞金拾圓）

平町六間門二〇　井尻蕘子

竹は、若竹
七夕まつり
かはいむすめの
かはいむすめの
はしり書き
　笹の青さよ
　灯の明さ

花のくす玉
あかりがついた
戀のあかりが
戀のあかりが
ほのぼのと
　夜風、さらりと
　あの吹きながし
　意地のもつれは
　意地のもつれは
　どう解ける

五色、七いろ
だんだら簾
笹の青さよ
　天の川かよ
　新川、夜霧
　歸ろ、十時の
　歸ろ、十時の
　ごんが鳴る

平町下川原　鈴木水春

宵をナー
宵をいろどる
七いろあかり
本町、人波
　ソレ　笹嵐
星がナー
　星が飛んだよ
　夜更けの田町に
　可愛いあの子の
　ソレ　夢のせて
裝ひナー
裝ひ凝らした

磐城名物
靈峰羊羹
小川郷驛前
平屋賣店

七夕飾り
平繁昌の
　ソレ　晴れ姿
一夜ナー
　一夜明ければ
　朝露ほろり
　ほんに名殘りの
　ソレ　笹流し

石城郡好間村内之草　金成磐洲子

平町新川町　野本多霞男

東京市日暮里九ノ一〇七六寶雲寺　島田忠夫

選後に語る

○　新妻久滿夫

遂に入選作を出し得なかつたことは寔に遺憾であるが、幸ひに佳作篇篤を得たことを以て先づ諒としなければなるまい。佳作の一席『竹は若竹』の歌は、用語も洗練されてゐるし、殊に第三節『五色七いろ』あたりは、實に優れた格調を示してゐる。只一つローカルカラーの乏しいといふことが作品を入選せしむるに至らなかつたのは實に惜しいところだつた。作者のもう一段の努力が欲しい

○　小山田滋

先づこれだけの佳作を選び得たことを私は望外の喜びとする。『竹は若竹』は確かに秀作ではあるけれ共、ローカルカラーといふ觀點からみて、これを入選とすることは私の良心が許さなかつた。然し乍ら現在のよころ、これ以上の作品を求めることも亦難かしいではなからうか。この意味から佳作五篇は、當地方の新らしい水準を示したものと見做して宜からう。入選作を得なかつた一事は敢へて咎むるは當るまいと思ふ

○　渡邊何鳴

應募作品を通じて言へることは概ねレコードの流行歌仕込みであつて、眞の歌謠を基調としてゐる作品が殆んど無かつた。七夕祭から受ける美感を殊更卑俗な文字で傷付けて、その作品には氣品も香氣もなく、先づ辛うじて佳作五篇を選んだに過ぎない。此際無理に入選作を拵へるよりは寧ろ再考の餘地を與へておくのが至當なやり方であらう

○　高久晩霧

私は『竹は若竹』を極力入選作として推したいのであるが、あれで完成されてゐるかと問はれると、サテ未だ物足らないやうな氣もするので、大勢順應で宜からうと申したまでゝある

○　白木英尾

『竹は若竹』の歌は各選者が高點を入れたのだが、この歌はどの一節をとつて口ずさんでも、あとに滓が殘らない。これは作者の着想や手法に確かさがある爲めだ。ローカルカラーも必ずしも乏しいとは思はぬ。一體ローカルカラーを地名や固有名詞でばかり表現するのは一種のコジツケであつても、それは眞のローカルカラーではない。だからこの一篇を入選作とするのに決して吝さかではなかつたが、惜哉

審査餘錄

○佳作五篇のうち、井尻、野本の二氏は第二回募集に應募しなかつたので、第二次選者會席上、取捨如何を論議されたが、再募集の目的が優秀なる作品を得るといふ觀點から佳作に入れるのが至當だといふことになつた

○選者を最も不快にしたことは、當然同一人の作と見做し得る作品を二名、或は四名の名義で別々に應募して明かに募集規定に違反したことである。かういふ不德漢は充分に自省して欲しいのである

○佳作はいづれも短歌、或は俳句について平常勉強してゐる人の作品で、選者の顏觸れと對比してみると面白い結果であると思ふ

○原稿の汚れたのや、文字の不鮮明なのは選者に對して禮を失するのみでなく亦己が作品に對する良心を疑はれるもので、これらは勿論選外に捨てられた

その日〳〵

○　謹みて　親王殿下の御生誕を壽ぎ奉り、謹んで竹の園生の彌榮にまさんことをお慶び申上げる

講談　黄金魔刄

(15)　高桑義生作　樋口悦也畫

雁の旅（六）

一方島原屋の手代の繁松は、裏二階のはずれ座敷に足音を忍ばせた。障子がピタリと締つて音もない。女一人か、連があるのか？根氣よく耳をひつ立てゝゐると

『今度はひどく騷がしいやうぢやな』

と太い男の聲がした

『眠られませぬか』

それに答へた透きとほるやうな聲、まだ耳に殘つてゐるゆうべの女に違ひない

『そなたも疲れてゐるだらう。やすむがよい』

『はい』

それだけで、まだひつそりとしてしまつた（連れの男、何者だ、町人でもなし……）

繁松はのぞき見せずにゐられない、別に怪しい者でなくてもとうでもかまはない、女が果してゆうべの者か、連が正しく病身の夫で、そして一體どんな男か見たいものだ。妙に好奇心に驅られたけれども、障子に隙間もなく、破れもみつからない

まゝよ——繁松は度胸を据えた。一つの手段を考へたのである。彼は二つ三つ足踏みをすると、元氣よくその部屋の障子を開けて入つた

『あ』

と双方同時に叫んだ

『こりやアどうも』

繁松は棒立ちになつててれかくしに頭に手をやつた

『お門違ひなすつたんですね』

女は凄艶な眼でやさしくにらんだ。あの女だ

『へい、うつかり門違ひをいたしました。どうも御勘弁を』

男が寢てゐた。眼も開かず無言だつた

『おや、あなたは島原屋さんの……』

そこ〳〵に逃げて歸らうとした繁松は（ホイ、しまつた）

『昨夜はおかげさまで……有難うございました。まあどうぞ、お茶でも一つ』

女は自分の敷いてゐた座蒲團を裏がへしにしてすゝめた

『いゝえ、どうぞもう、それ處ちやございません。何ともはや……』

繁松は赤くなつて中腰でピヨコピヨコとお辭儀をした

『まあお宜しいでせう』

女の言葉をうしろに

『失禮いたしました』

虎の口からのがれる思ひで障子を締めた。と廊下に一人の男が立つてゐた。繁松は顏を見合せると、ヒヨイと首をひつ込めて（薄氣味のわるい奴）

足早に廊下をまがるとホッとした

座敷へ歸ると

『どうだつた？』

と、一同の眼がむけられた

『次郎のいふ通りです。おやぢはなるほど病人で、髭ぼう〳〵とした三十男、どうしてあんな野郎に、あんな綺麗な女房が附いてゐるのか、お月樣とすつぽんだ。そいつが枕元に心配さうに坐つてジッと亭主野郎の顏をながめてゐる。ちゑッばか〳〵しいッちやありやしねえ』

『すると、格別怪しい事はないのだな』

と原地十郎

『女のいふ通りなんですから、まづ、ねわのでせう。女奴ばかに愛想がいゝんで此方でめんくらがつて逃げ出すと、廊下にまた變な野郎が突立つてゐました。眼のギヨロリとした、一癖ありげな面がまへ、いつの間に來たのか、わたしが開けた障子のかげで、たしかに中を見てゐたに違えねゑ』

『フウム』

『さういへば何處かで見たやうな男でした』

その時

『御免なせえまし』

開け放した敷居ぎはには畏まつた男

繁松はあッと叫んだ。今の男だ

内外建築材
建具材
入阿部材木店
磐城國平町（公園下）
阿部好利 改メ（名）
電話四九四番

食事、喫茶、酒場を兼ねた
冬のサロン
暖房設備が出來ました。
御家庭の延長として
是非御利用下さいませ
暖かい ミルク（牛乳）十錢
御飲物 リプトン紅茶 十錢
お菓子 十五錢
平・田町・電三五二　男給の店　イワキサロン

結核に！
ホシ
アンチツベルケン
.50　1.50　3.00　5.00
結核恐るゝに足らず!!
「不治の病」とは一種の迷妄—

「結核豫防週間」
肺結核は年々增加の傾向にあり、結核のために死亡する者は年々十二萬と稱せられ、また死亡までには至らないが、仕事も出來ずブラ〳〵して療養生活に陷ちて居る人々を合すると實に約百萬乃至百五十萬人に上る推定である。當局は毎年結核の撲滅と豫防の爲め國民の喚起を促す事に努め、本年も四月廿七日より一週間を結核豫防週間として全國的に行はれてゐるがこの豫防週間を各人が効果あらしめなければならぬ。

肺及び呼吸器疾患
肺病療法の根本は先づ必ず治る、「肺病は不治の病」とは一種の迷妄に過ぎぬことが、今日明になつたのであるからして治して見せると云ふ確固たる信念を持つこと即ち鬪病の信念を固く持つこと、胃腸の健全をはかり營養物の消化吸收を良くし以て病氣に對する抵抗力を養ふこと、日光浴をすること、日光中の紫外線を最も治療的效果たらしめ、以て之が結核菌を殺し又身體の新陳代謝を能くした上に、これに信頼すべき藥劑をあせらず迷はずに、此の藥なら必ず治ると云ふ信念を以つて服用する。等であります。

ホシアンチツベルケン
は本社が大なる自信と誇りとを持つて居る有名藥の一つであつて結核菌に對する効能と、同時に咳を鎭める効と、輕度の熱を下げる作用とを兼有して居る藥であります。
本劑は肺結核、肺尖カタル、肋膜炎、氣管支カタル、腐敗性氣管枝カタル、に能く効く優秀なる治療藥であり、其他咳を鎭め痰を去り喘息にも奏効藥であります。

肺結核の疑ある人よ！
迷ふことなく、ホシアンチツベルケンに來たれ！

「健康の黎明」と題する呼吸器疾患に關する小冊子あり是非御一讀を願ふ、チエーンストアに備付又は本社營業部宛御申込あれ無料呈す。

東京・星製藥株式會社

クスリはホシ
全國ホシチエーンストアにあり

ホシチエーンストアー平支部
ホシ藥舖　平町三丁目　電話二四九

店員募集
弊店に於て店員を左記條件に依り二名募集致します
一、年齡滿十三歳より十八歳まで
二、身体强固にして勞働に耐へるもの
三、なるべく農村出身を希望致します
履歷書は自筆にて前もつて御送付願ひます。面會日御知せ致します。

開拓販賣員募集
星本社の發展にともなひ星製品專門の開拓販賣員を左の條件にて募集致します
一、年齡滿二十歳以上たること
二、身体健康にて正直なる者
尚兩方とも詳細に亘る條件は來店の上御相談御待ち申上げます

正月氣分を引立たす 清新な改正切手發賣

使用は特別取扱ひの年賀狀から

民衆の要望實現を語る佐藤平局長

春近づく

年賀郵便用として特別の意匠を凝らした一錢五厘切手が十二月一日から發賣されることになつた、意匠は中央に渡邊華山の筆になる富嶽、輪廓は元祿模樣の松竹梅を配し下部に昭和十一年の年號をあらはし、紅色凸版刷りといふ新年にふさはしいもので大きさは現在の一錢五厘と同型である、この切手は年內特別取扱ひ（十二月二十日より同二十九日迄）の年賀郵便にのみ適用し一般郵便物への使用は明年一月一日からである、なほこの切手と同時に新しい試みとして年賀郵便又は年賀電報には新年に因んだ鶴の意匠のあるスタンプが使用されることになつた、右に就き佐藤平局長は語る

これは夙くから公衆よりの要望であり遞信局でも夫々考究の結果終に實現されたもので、之を利用する事により、發受者間に如何にも正月らしい清新な感じを與へ一段新年氣分を引立たせる事と思ふ

利害得失を考へ 可否の態度決定

平町の市制と隣接村

平町の市制施行交渉に對し役場、小學校建築等當面の諸問題關係から五ケ村中最安易村と云はれてゐる平窪村では明二十九日午前十時から村會を招集、合併可否の態度を決定する筈で成行を注目されてゐる、尙他四ケ村も遲くも來月中旬頃までには村會を開くべく目下各方面の資料蒐集に當つてゐる

平町會

平町では來月三日頃町會を開き中野勇吉氏提起の十年度特別戶數割異議申立及區長代理推薦、寄附採納、戶數割臨時賦課等を附議

健康增進週間に 全面的の大宣傳

平署の行事決る

平署では明後三十日から來月六日迄の健康增進週間に際し昨二十七日關係者を招き協議の結果、左記標語入りチラシ及ポスターを管內全般に撒布する外

三日—藝妓　四日—西洋料理、六日—料理業

を同署會議室へ招き夫々町內醫師により衛生講話をなす

△人の幸福は健康にあり △健康は巨萬の富に勝る △職を求むるには先づ健康 △健康なる精神は健康なる身体に宿る △病みて知る健康の尊さ △健康は國防の礎 △健康なる子女は健康なる母体なり

貨車增配陳情

昭和石炭から

石炭鑛業聯合會と並んで本邦炭界に決定的統制を目ざして來た昭和石炭は廿六日創立三周年を迎へたが同社はその第一期計劃たる販賣統制がほゞ目鼻のついたのを機會に今後は第二期計劃として數項を擧げ事業完成に努力することになつたが地方に最も關係深いものとしては次の一項がある

炭車の配給を完全ならしむる 現在鐵道省の炭車は募數も少く配給も時に不合理な點があるのでこれに對し鐵相に陳情し陸上輸送機關の完備を計ること

平均二割五分減

專門家が見た今年の稻作

郡農會柴田技手談

刈り取り直後の地方各農家は目下猫の手も借りたい程の忙しさで各關係技術員は連日各方面に出張、これが指導に多忙を極めて居る今年の稻作に就いて郡農會柴田技手は語る

山間部方部には收穫皆無と云ふ慘めな處もあるので平均すれば平年作の二割五分減は免れまいと思ふ　云々

獲ものも案外多く 天狗連頻りに躍る

石城の獵場漸く賑ふ

狩獵シーズン酣、第二次解禁以來平署の免許數がヅーツと增して昨二十七日現在では昨年とほゞ同數の甲種一一名、乙種一二〇名、計一三一名だ

今春來の惡天候で心配してゐた鳥獸の發育も案外よく孵化狀態も順調で今の處やつぱり三阪、永戶のきじ、山鳥獵が首位、東京方面からも相當入り込んでゐるとの事

中野氏の戶數割異議申立て 例に依り却下か

町當局應酬に疲る

平町新川町中野勇吉氏の特別戶數割異議申立ては每年賦課の都度提起し今や兩者殆ど意地くらべの觀があり、去る七年度分は行政裁判に、九年度分も目下縣參事會の手により夫々係爭中の處へまた〳〵今十年度分四百六十圓五十六錢に對し異議を申立てたので町では別項町會にかけ態度を決定する筈であるが恐らく從前通り却下するものと觀られてゐる

亭主の留守中女房出奔

小名濱町古港に居住してゐる群馬縣高崎市生れ自轉車業山田幾次郎(四八)內妻原トヨ子(三八)は二十三日夜亭主の留守中家財道具及貸溜金五十餘圓を持つたまゝ出奔上京したらしいと二十七日平署へ

家出搜索二件

茨城縣那珂郡隆郷村大字小田堀齋家泰山佐藤好治(三四)は去る八月十日頃無斷家出、去る廿三日付で實母宅に平町から便りがあつたので實母たかより。又埼玉縣南埼玉郡葛蒲町大字新堀幸作物大塚義雄(二〇)は明年適齡になるも所在不明だが內郷村ゑに居住してゐるらしいと幸代から、何れも平署に搜索方を願ひ出た

11月29日

△王陽明殂去（嘉靖八） △第一回帝國議會開院式（明治二三） △白瀨中尉等南極探檢の途へ（同四三） △縣自動車業者大會で道路損傷負擔金反對を決議（昭和八）

二十九日（小名濱測候所調査）

日出 六、二五　月出前 九、一一
日沒 四、二五　月沒後 七、〇九
滿潮前 七、〇〇　干潮前 一〇、三〇
滿潮後 四、四〇　干潮後 一一、四五

新十一月廿九日　金曜　己酉　友引　開　四　婁宿

斷判定應需　東京市本郷區湯島四丁目五番地　高島易斷總本部　神誠館

▲一白 くわびけうしやにふけりて後に苦痛を增すべし注意▲二黑 勇氣を振つて直進すれば家道益々伸長の日▲三碧 天候變り易く船出の危險を案ぜらるゝ日▲四綠 不安ありとも悲觀せず耐忍すれば先行は吉▲五黃 收支帳合の氣配りして油斷なきを安全▲六白 甘言のわなにかゝりあき目意志堅固なるに吉し▲七赤 危險の境地を免れて終に平安を保つべき日▲八白 運と根と力と 三拍子そろひて成功する日▲九紫 上下の交和を深くし反抗心 防ぐべき日

至らぬ隈なく 慶雲漂ふ

けふ天地の歡喜

第二皇子の御誕生に 平全町では國旗を掲揚して祝意を表し、各小學校で遙拜式を擧行、皇后陛下、新皇子の御健康を祈願、校長から夫々講話などがあり慶雲は磐陽の隅々迄も濃く漂つた

賀表奉呈 平町では今二十八日午後二時から町會議事堂に急施町會を開き宮內省式部職へ賀表、皇后宮職へ賀牋奉呈の件を附議した

賀表

謹奉賀

親王殿下御誕生

昭和十年十一月二十八日（各通）

福島縣石城郡平町長　青沼鉾太郎

福島縣石城郡平町會議長　井上茂作

賀牋

謹奉賀

親王殿下御誕生

昭和十年十一月二十八日（各通）

福島縣石城郡平町長　青沼鉾太郎

福島縣石城郡平町會議長　井上茂作

愈々騷がしくなつた 蓄音器課稅反對の聲

今度は西洋料理組合に飛び火し

郡下代表者昨日出縣陳情

本縣の明年度新稅樂器稅の提案は縣の發表以來反對陳情を釀成し蓄音器商から蓄音器課稅反對運動が起されてゐるが今度は西洋料理業組合に飛火し郡下からも

平町金子福藏　小名濱町田中福松　湯本町高萩左久馬

の各組合長が縣下各組合長と合流し連署の陳情書をもつて昨二十七日出縣、乾庶務課長と面會また政民兩黨支部を訪れ女給稅や遊興稅をとられてゐる上、更に營業用の蓄音器等にまで稅金をとらては困ると課稅反對の陳情をなした

四署管內自動車体檢查

平、植田、四倉、富岡四署管內自動車々体檢査は今二十八日から三日間八幡小路檢查場で行ふ 受檢車約三十餘臺

カフエー組合發會

平署管內カフエー組合聯合會發會式は今二十八日午後一時からマルトモホールで開き會則、役員選舉其他を協議した・の結果により平町同業者間で過般來實施しつゝある女給進の生花、裁縫其他のみだしなみ一通りを習得せしむる筈で追ひ〳〵計劃を進める事になつた

納稅標語圖案擬賞

小名濱小學校では此程の納稅デーに際し高二生から標語ポスターを募集して優秀な左記四君に賞品を贈つた

中郡淑雄　長瀨弘平　富田益雄　橋本光雄

暮近く＝街慌だし 矢繼早の御注進に忙殺さるる警察官

宿直泣かせの此頃

中二日で愈々師走だ、殘り少なのカレンダーに平署にも忙しい暮氣分が漂ひ初めて昨夜八時頃血想かへて窓口に訴へ出たのが平町大町一二三石橋大太郎(四八)、當の前高利貸鈴木淺之助と貸借關係から妻子までサン〴〵毆られたと云ふ騷ぎに宿直巡査が現場へ驅けつけると入れ替りに今度は田町周旋業滑川敏之助方で血塗れの喧嘩最中と云ふ屆け出でに之亦係官が飛んでゐつたがこれは物品の賣買の事からで騷ぎ程でもなかつたが矢繼早の騷ぎに係官も面喰つてゐた

寒さに牛鍋の魅惑

相撲歸りの脫線男

石川亭で只飲み

ゆふべの八時頃平町田町料理業石川亭事石川トキ方に上り込んだ袷一枚のみすぼらしい五十男、姿に似合せず『金はたんまりあるぞ』と酒肴をとりよせてサン〴〵吞み食ひ、イザ勘定となると難くせをつけるのに手を燒きすぐ平署に突き出した此の男は勿來町關田淸次郎叔父石川忠次郎(五二)で多少精神に異狀あり七つになる娘を連れて角力見物の歸途、寒さの餘りついあらぬ野心を起したもの

故齊藤要氏建碑

本縣教育界の功勞者元伊達郡梁川校長平町出身齊藤要氏（平職紹所長四家氏令兄）の墓碑は慶德の如く縣下の教員から醵金して先頃平町胡摩澤長源寺畔に建立、今二十八日關係者多數參列遺族と共に現場に

三阪村謎の殺人 今の處迷宮入り

留致五十餘日三嫌疑釋放

謎の殺人事件として注目されてゐた三阪區長殺し事件は平署で去月五日發生以來五十餘日に亘り嫌疑濃厚な白石鶴治(三〇)その實兄阿部長門(三六)同人養父阿部淸(四六)の三名を留置取調べてゐたが肝心の物的證據が擧がらず三名とも頑强に否認し續けてゐるので新方針で局面展開に努める事になり昨二十七日淸を、今二十八日長門鶴治の兩名を何れも釋放こゝに同事件は迷宮入りの形となつた

。。。。植田武道大會 武德分會主催で來月八日午前九時から同署演武場に開く

廣告

七五三お祝…
お子様洋品
可愛いゝお子樣　洋服・オーバー　セーター　スーツ
帽子・兎ショール・皮靴・手袋・靴下　シヤツ　等々
常に新型・豐富な良品と御評判の
中野洋品店　平二三　電五三

季節向御料理
每度格別なる御贔屓に預り難有御禮を申し上ます
弊店獨特の季節向御料理ご致しまして此度は純江の島料理を始めました何卒御尊來御試食を賜り度伏して御待ち申上げます。
◎江の島料理
松　珍味江の島鍋共五品　御一人前　金壹圓五十錢
竹　同　金壹圓貳拾錢
梅　同　金壹圓
每日献立差替調理致します。
◎水たき　◎鯛茶　豫て御好評のヒナ鳥
御婚禮。忘年會。新年會は特に御相談に應じます。
割烹　住吉屋本店　電一五九番

定評有る大塚の靴
新製品（目下大流行）
◎女學生靴　スポーツ型　三ツハトメ　五、五〇
△月星ゴム長靴　七文より十一半まで
△ゴム半長靴……入荷
△將校ゴム長靴……入荷
丸善製品
冬のアンダーシャツ　七〇より
純毛スエター　二、五〇より
新型ヂャンバー　三、〇〇より
同トレーニングパンツ類
防寒スキー靴下及びボーシ
田町の大塚へ　電話七十七番

廉賣奉仕!!
牛肉ノ部　極上ロース百匁金六十錢　上肉同金四十錢　並肉同金三十錢
豚肉ノ部　極上ロース同金五十錢　上肉同金四十錢　並肉同金三十錢
櫻肉ノ部　ロース百匁金二十二錢　上肉同金十八錢
評判ノ　カツレツ一ケ金拾錢　コロツケ六ケ金拾錢
配達ハ迅速ニ致シマス。
一丁目　武田肉店

良品廉賣に勝る商略なし
磐城セメント特約代理店
和洋銅物金物問屋
㊇釜屋商店
磐城國平町五丁目　電話九番　九九番　振替貯金口座東京一〇九五六番
確實敏捷は㊇の生命なり